

～今、市民の森では！～



作成:NPO 法人 ハヶ岳森林文化の会 森林観察学習部会
(Tel: 0266-75-1772 Mail: shinrin_bunka@yahoo.co.jp)
掲示許可:茅野市 生活環境課 環境保全係

昨年から一般募集して結成した月例観察会メンバーにより、月一回の月例観察会を行っています。今年は、そのメンバーから市民の森を散策される皆さんへ、メッセージをお届けします。市民の森の現在の様子(咲いている花、飛んでいる蝶など)をお伝えしますので、ご参考に、気持ちの良い散策をお楽しみください。

茅野市 市民の森ガイドブック「市民の森に集う」(新書版144ページ)は茅野市役所 生活環境課 環境保全係で無料配布しております。是非、散策のお供に！

アサギマダラの卵発見！



- 南の国から何千Kmも旅をして卵を産みに来ます。(吉江)
- ひみつのルートで大好きなアサギマダラの卵を見せて頂きました。ちょうちょの姿しか知らなかったの、ちっちゃい卵にドラマがあるのだとワクワクしました。(竹内)
- イケマの葉裏にアサギマダラの卵が産み付けられていることを、教えて貰いました。以後畑でイケマを見つける度に、葉裏を調べています。何度目かのイケマで白いタマゴ様のもを見つけました。二日後に見ても変化はありませんでした。こんなことをして、かってNHKにいた名物アナウンサーの番組冒頭の言葉を思い出しました。その言葉は「知るは楽しみなり、と、申します…」です。(中)

ヤマツツジ→ガイドブックP79

ヤマツツジ、レンゲツツジが咲いていました。ヤマツツジの花は食べられるがレンゲツツジには毒がある！！
山のものをお口に入れる時にはくれぐれもご用心。。。です。(su)



アブラムシも！ (矢崎)

小さいものに目が行く、今日はそんな観察会。アサギマダラの卵はイケマの葉裏に。

そして、可愛いアブラムシもいっぱい見れた！
クマイチゴアブラムシ →



(K)さんの観察日誌

いよいよ新芽が葉を広げました。芽ばえが多い時期、これから成長しようと、命がみなぎっている雰囲気を感じます。スミシ、りんどう、くりんそう、小さな花々もけなげに咲いていてとてもキレイです。
○チョッキリを見た。
不思議な形、想像力を混乱させる姿。
○エゾハルゼミの抜殻、小さい。これであんなに元気な声(？)出るんだ。
○サワフタギの花が咲き始め。
○コバノガマズミ真っ盛り。



○ハルニレの種をもらいました。まいてみまます。発芽してくれるかな？

山は楽しい。美しい5月の緑に包まれて、楽しい一日でした。

観察ハイク

新緑の中、春ゼミのコーラスを聞きながらの観察ハイクは最高でした。
竹似草と一緒に細工用の竹を煮ると柔らかになることを知り、無駄なものはないのですね。(M)



今月のみどころ 蝶 (馬)

- カラスアゲハ♂
- オナガアゲハ
- ウスバアゲハ♂♂
- オオムラサキ幼虫



- ルリタテハ
- アサギマダラ 成虫、卵
- コジャノメ



- ヒメウラナミジャノメ
- ミヤマセセリ
- モンキチョウ♂♀
- キマダラヒカゲ

昆虫

- シオヤトンボ♂♀
- ハンミョウ
- エゾハルゼミ
- コクワガタ
- オオマルハナバチ
- クマバチ
- ウンモンテントウ



など

フデリンドウ→ガイドブックP74

頂上広場で「フデリンドウ」の群生が見られてタイミングが良かった。(北)



アケボノソウ→ガイドブックP111

●今年はおけぼのそうの小道も期待できそうです。道の真ん中のくりんそうは今年、初めて花をつけました。(W.K)
●道沿いのアケボノソウ大切に育てほしい(中野)

初観察

頂上広場でヒメハギを観察。白いビラビラは花弁の付属物で雌しべ、雄しべは花弁の筒の中です(悦)



ウスバシロチョウ(ウスバアゲハ)

●ウスバシロチョウの飛び姿はとても優雅でした。美しい薄物をまもって、ゆっくり、ゆっくり飛び回っていました(su)



キバネツトンボ



●生まれて初めて昆虫の「キバネツトンボ」を見ました。触角の先が丸く可愛いカゲロウの仲間です。羽根には黄色の模様があります。頂上広場で捜して見て下さい。(☆925)
●宇宙人の様なツノ、トンボの様な羽、足には黄色のレッグウォーマー、名前はトンボだけどトンボじゃない。お前は不思議な生き物だな。(Fu)
●頂上広場で見たキバネツトンボははじめて見た。トビゲラとかに近いのか?!羽はとまる時、屋根型にたたんでいた。(石田)
●頂上でキバネツトンボを見ることができてすごく嬉しかったです。(河西)

キリ→ガイドブックP75

キリの花イイ香り。(竹内)



ミドリヒメザゼンソウ

観察会の最後に「ミドリヒメザゼン草」を見ました。私が見た時と違って、葉も大きく成長し緑色の大きな種も出来ていて、感激しました。～要観察続行～☆925



日本タンポポ→ガイドブックP69

○日本タンポポ初めてみれて嬉しかったです。



○イヌヨモギ、ヨモギの臭いがしませんでした。イヌザンショウも臭わないというし、役に立たないもの、似ているけど人間は食べれないものなどは“イヌ”が付けれてるのですね。(C.S)

ニワトコ→ガイドブックP137

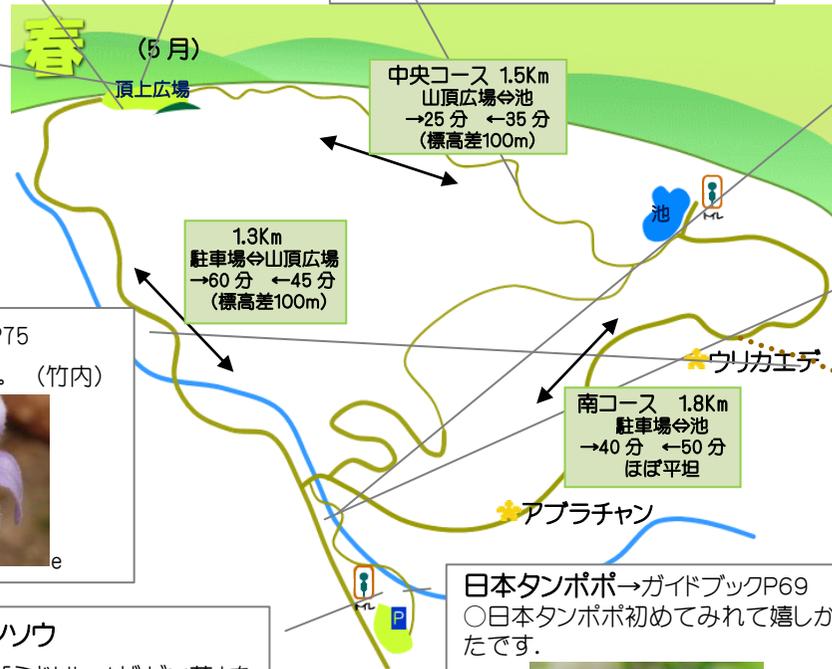
イケマ→ガイドブックP93
ニワトコ = 接骨木
イケマ = 牛皮消
説明を勉強してきます。(朋)

Mittyさんの観察日誌

○アキグミの花が満開で蜂が蜜を吸いにきていた。雌雄同種のはずなのに今まで実を見たことがないのは何故?食べたいのに。



○クリの花房が垂れ下がっていた。雌花を探すがまだ小さくてよくよく見ないと...見てもよく分からない。
○ヤシャブシの緑の実ができていた。
○コバノガマズミの可愛い花も満開。
○マムシ草の雌花は苞が閉じていて、雄花は少し開いているそうだが、雌花の実が稔り始めて苞が拓いていた。



ただの散歩

4月はバスしてしまったので、半年ぶりに森を散歩できて良かった。樹種と、新緑の葉と、花や花芽を見ながら、歩きはじめたが、カメラのバッテリーがあがってからは、ただの散歩でした。(石田)